

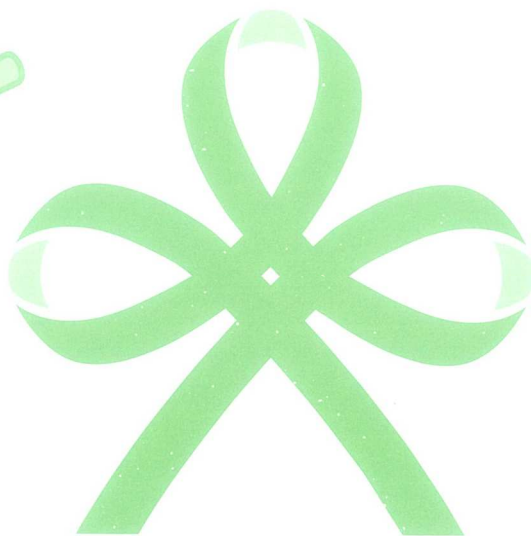
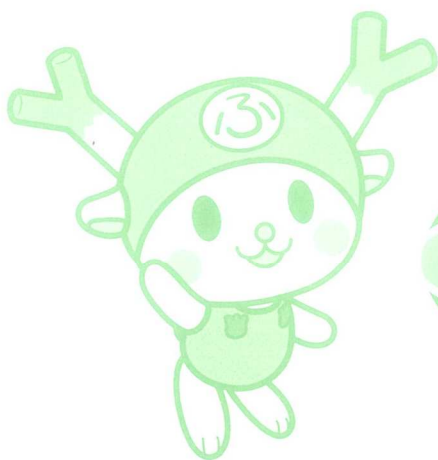
ボランティアだより

第30号
2021.3.1

～シトラスリボンてなんだんべ?～

ただいま、おかえりって
言いあえるうちに

みんなで広げよう、
シトラスリボンプロジェクト



Citrus Ribbon

PROJECT

新型コロナウイルスの感染に対する不安が広がり、新型コロナウイルス感染者や感染者が利用している施設、医療従事者、それらに関連している家族などへ対する差別が広がっています。

そのようななか、愛媛県の有志グループがシトラス色のリボンをつけることでコロナに対する中傷や差別をなくそうと訴える活動を広げました。リボンの3つの輪は、「地域」「家庭」「職場もしくは学校」を表します。コンセプトは、「ただいま、おかえりっていいあえるうちに」

目次

特集：シトラスリボンてなんだんべ？

- ・ホットアートボランティア報告
- ・ボランティア保険の案内
- ・シトラスリボンを作ろう
- ・運転ボランティア募集中
- ・ボランティアセンター職員棚橋のひとりごと
- ・深谷市ボランティア連絡会加入団体の紹介

LINE公式アカウントも
チェック!!

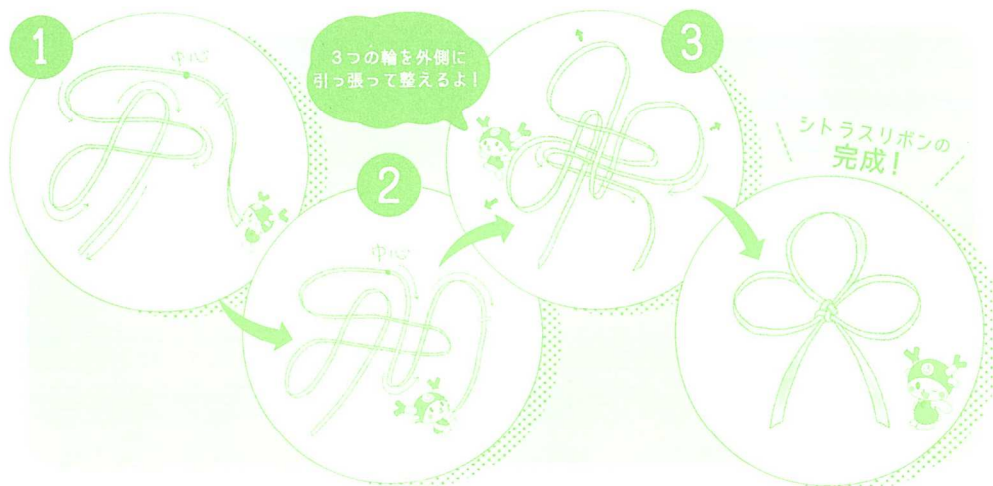




シトラスリボンを作ろう

感染が確認された方々やその家族、施設利用者、私たちの暮らしを守り、支えてくれる方々（医療従事者の皆様など）が、それぞれの暮らしの場で「ただいま」「おかえり」といいあえるまちでありますように。そんな想いを共有していただける方に、さまざまなかたちでボランティアをしていただければと思います。身につけるもよし、こんなものがあるらしいと紹介するもよし、決して強制するものでもありません。この活動に少しでも気にかけていただき、あなたの心からエールをいただきたいです。

作り方



- ① シトラスカラー（柑橘）をイメージした色のリボン・紐・モール等を机の上に用意しましょう！リボンの色や材質はあなたの創意工夫で。
- ② その素材で「地域・家庭・職場など」を示す3つの輪をつくれば、「シトラスリボン」の完成です。結び方は、「総角結び」などと呼ばれるものを参考に。
- ③ 作ったら家族や友達に紹介してみよう！ご自身が作ったリボンを買い物バッグにつけたり、SNSで発信してみるのもよいですね。

運転ボランティアさん募集中!!

「深谷運転ボランティアの会」・「移送ボランティア花園」では、深谷市にお住まいで、通院や買い物、公共施設での手続き等をする際に一般の公共交通機関の利用が困難とされる高齢者及び障害者に対して、車いす対応車や回転式シートが装備された福祉車両の運行をお手伝いいただける仲間を**大募集**しております！女性ボランティアさんも大活躍中です！！



ボランティアセンター職員棚橋のひとりごと

医療現場では、未だにコロナの最前線で感染のリスクと闘いながら、感染症に立ち向かいながら人々の命を救おうと努力をしてくれている医療従事者の方々がいます。わたしは、医療従事者ではないため、最前線で彼らのように新型コロナに立ち向かうことはできません。

今でも社協に食料の寄付をしてくださる市民の方がいます。今でも感染のリスクを伴いながら地域で困っている方の力になろうと、ボランティア活動を続けてくださっている方がいます。

コロナ禍で様々なものと闘っている方がいます。そんな方々が帰ってきたときに笑顔で出迎えられよう、想いを込めてシトラスリボンプロジェクトを紹介させていただきました。

彩の国ボランティア体験プログラムの活動報告

白無地のジグソーパズルに深谷市をテーマにした絵や文字をかき、それを交換しジグソーパズルを楽しむことにより、施設利用者と地域住民の交流を図ることを目的とした「ホッと♡アートボランティア」を実施しました。

令和2年8月から10月までの期間で市内の高齢者施設、障害者支援施設や児童施設など多くの施設やたくさんの地域住民にご協力いただきました。

参加施設

特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、介護老人保健施設、老人保健施設、障害者支援施設、障害福祉サービス事業所、放課後等デイサービス
計21施設 170人

一般参加者

	小学生	中学生	高校生	学生	勤労者	主婦・主夫	退職者	その他	不明	合計
人数	16	5	2	0	15	53	25	13	1	130

合計参加者300人



感染症の流行の影響で、実際に対面してボランティア活動に参加することができなかったけれど、パズルを通して、色々な人とつながることができ、うれしかったです。(10代)

今年101歳のおばあちゃんが一生懸命色を塗ってくれました。(高齢者施設)

ボランティア活動を始める前に ~ボランティア活動保険~

ボランティア活動中のあなたや他の人を守ってくれるのが、ボランティア活動保険です。

※ボランティア活動中のボランティア自身の特定感染症も補償されます。

- 「ボランティア活動に行く途中に道で転んでケガをした」
- 「ボランティア活動中に相手にケガをさせてしまった」

など、ボランティア活動には予想もしないケガや事故がつきものです。活動を始める前には必ずボランティア活動保険に加入しましょう。



■ プランの内容

加入プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
保険料	350円	500円

※天災・地震補償：地震・噴火・津波に起因する死傷に対する補償を指します。

■ 補償期間(保険期間)

令和3年4月1日午前0時から令和4年3月31日午後12時までとなります。

※中途加入の場合でも、加入申請の手続きが完了してから令和4年3月31日午後12時まで

※令和3年度のボランティア保険は、令和3年3月1日(月)から登録を受け付けます。



深谷市ボランティア連絡会加入グループ

(令和3年3月現在)

- **あじさいの会たんぽぽ**
作業所にて作業の手伝い
- **移送ボランティア花園**
福祉車両による病院などへの送迎
- **泉の会**
レクリエーション指導、機能訓練参加の話し相手
- **オーバー・フィフティーズ**
音楽による地域交流
- **介護サポーターズ**
深谷家族の介護で悩みを持った方の集い、交流
- **ガイドヘルプ「あいハート」**
視覚障害者が外出する際の介助
- **川本おはなし会**
学校や図書館で子どもたちに昔話や紙芝居、絵本などの読み聞かせ
- **川本朗読クラブひまわり**
川本公民館だよりのテープ吹き込み、福祉施設で対面朗読
- **彩の国いなほ会**
音楽による施設訪問、地域振興や深谷の環境保全活動など
- **精神保健福祉ボランティア アンダンテ**
作業所の手伝い、話し相手、イベントの手伝い、スポーツ交流会への参加
- **点訳むらさきの会**
希望図書などの点訳、深谷市内の小・中学校への点字指導、ひとみ園からの依頼図書等を点訳
- **動物愛護ボランティアふれ愛の会**
老人福祉施設及び児童養護施設でアニマルセラピー、小学生対象に動物介在活動、動物を介在した福祉サービスの提供
- **はなぞの**
幼稚園、小学校、中学校での紙芝居、本の読み聞かせ
- **花園おはなしボランティア サーブの会**
小学校、幼稚園での読み聞かせ会や朗読会
- **深谷運転ボランティアの会**
福祉車両による病院などへの送迎
- **深谷音訳・朗読ボランティアはなみずき**
広報ふかや、市議会だより、社協だより、希望図書などのCD吹き込み、対面朗読、紙芝居
- **深谷子どもの本の会**
子どもの本を学ぶ。昔話を語る。学校、図書館などでお話し会
- **深谷市図書館ボランティアの会**
深谷市立図書館での書架整理、各地の図書館見学、その他学習活動
- **深谷手話サークルねぎの会**
聴覚障害者との手話による交流、手話通訳者の養成活動
- **深谷点訳ボランティア**
広報ふかや、市議会だより、社協だよりの点訳、希望図書の点訳
- **福祉イベントボランティア ひまあり**
福祉施設のイベントの手伝い、環境美化活動
- **ホームヘルパーふれあいネット**
福祉施設の清掃、社会福祉協議会の行事補助
- **保育ボランティア「すくすく」**
小さな子どもや赤ちゃんのお世話、セミナーや母親学級の手伝い
- **ボランティアグループ ふれあい**
重度身体障害者が買い物する際の介助、施設行事の手伝い(皆光園)
- **みどりの文庫**
ふれあいいきいきサロン、読み聞かせ、講談社おはなしキャラバンへのボランティア参加



ボランティア活動にご興味、ご関心のある方は、社会福祉協議会へお問い合わせください！
※新型コロナウイルスの影響により活動を休止している団体もございます。

問い合わせ先 深谷市社会福祉協議会(深谷市本住町12番8号) 電話:048-573-6563

(順不同・敬称略)